



2018年12月5日

株式会社 リクルート ライフスタイル

旅前に最も知りたい情報は、
酒のお供になる地元のおいしい「おつまみ」だった！
『じゃらん酒旅BOOK 2019-2020保存版』
2018年12月13日（木）発売

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が企画・編集する旅行情報誌『じゃらん』は、「酒旅」に関するアンケートを実施しました。その結果とともに、MOOKシリーズ『じゃらん酒旅BOOK 2019-2020保存版』（編集長：西 尚子）を2018年12月13日（木）より発売することをお知らせします。なお、本内容は「じゃらんニュース」でも紹介しております。<https://www.jalan.net/news/article/298786/>

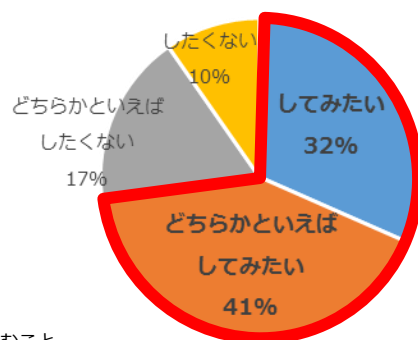
トピックス

- 旅先では「おいしい食事とともにお酒を楽しみたい派」が多数！
- 旅前に最も知りたい情報は、地元の「おつまみと酒」

日本酒ブームが続く中、世界から高評価を獲得しつつある国産ワインや本格クラフトビール、根強い人気の焼酎など、日本各地で楽しむことができるお酒は種類豊富です。本調査では、7割を超える人が旅先でお酒を楽しむ「酒旅(※)」をしてみたいと回答し、その理由としては「おいしい食事とともに楽しみたいから」が1位となり、「旅×グルメ×お酒」の相性の良さを裏付ける結果となりました。また、旅前に知りたい情報は、「酒旅(※)」が充実する内容ばかり。1位の「おつまみ」は、お気に入りを見つけて、旅のお土産としても活用できます。

※酒旅は、酒蔵めぐりや、宿でお酒を飲むなど、旅の中でお酒を楽しむこと。

Q、「酒旅(※)」をしてみたいですか (SA)



Q、旅先でお酒を飲みたくなる理由

順位	項目	%
1	おいしい食事とともに楽しみたいから	67.7
2	そこでしか味わえない銘柄があるから	50.8
3	リラックスしたいから	49.5
4	終電を気にせず飲めるから	26.3
5	希少な銘柄の呑み比べをしたいから	26.1

Q、酒旅(※)へ行く際に事前に知りたい情報

順位	項目	%
1	おつまみやご当地のお酒	52.5
2	温泉地の飲み歩き	38.6
3	地方のご当地横丁	37.4
4	醸造所めぐり・酒蔵めぐり	36.7
5	お酒がおいしい宿	36.4

【アンケート調査概要】インターネット調査／調査時期：2018年10月31日（水）～2018年11月2日（金）／調査対象：47都道府県在住 旅先でお酒を飲みたいと思う、または飲んだ経験がある20代～50代男女／有効回答数：1,127名 (MA)

酒旅の魅力を解説

注目の「酒どころ」には、出かけたくなる魅力が満載。「所変われば“酒”変わる」と言っても過言ではないほど、全国にはさまざまな味や種類のお酒が楽しめるエリアがあります。地元・旬の食材を使ったご当地ならではの美食と、その土地を熟知した蔵が造る地酒のマリアージュが楽しめるのも酒旅(※)ならではの魅力です。今回の『じゃらん酒旅BOOK 2019-2020保存版』では、そんな全国のグルメとお酒情報を紹介しています。

『じゃらん』MOOKシリーズ編集長 西 尚子



【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

星野リゾート リゾナーレ八ヶ岳【山梨県】

ワインリゾートがコンセプトのリゾートホテル。山梨ワインなど24種類がテイスティングできるワインショップに、毎日開催の「ワインの学校」などワインの魅力に触れる体験も充実。

<https://www.jalan.net/yad345950/>



海のごちそう WATANABE【静岡県】

2015年4月に伊豆高原に誕生した小さなオーベルジュ。沼津市場でシェフ自ら仕入れる新鮮な魚介を使った料理と、シャルドネなどバランスの良い南仏産ワインを堪能できる。

<https://www.jalan.net/yad331409/>



いろいろの宿 芦名【福島県】

全7室の小さな宿。一番人気の郷土料理【会津牛の焼きしゃぶ】と、会津の酒造から取り寄せたえりすぐりの地酒が三種飲み比べできるセットを、いろいろを囲んで楽しむのがオススメ。

<https://www.jalan.net/yad322068/>



あんこうの宿 まるみつ旅館【茨城県】

冬が旬のあんこうを食べ尽くす“あんこうどぶ汁”が評判の宿。身は脂が少なく皮はコラーゲンたっぷりて実はヘルシー。地元茨城の辛口地酒との相性も抜群。

<https://www.jalan.net/yad389166/>



『じゃらん酒旅BOOK 2019-2020保存版』概要

コンセプトは「お酒が好きな人のための、旅がもっと楽しくなる本」。お酒の紹介のみならず、全国各地のお酒が楽しめるオススメエリアから新幹線のワゴンサービスまで、事前に知りたい情報の全てが詰まった「酒旅(※)」を楽しむための1冊です。

■掲載特集一例

◇1万円台から楽しめる 美食×美酒の宿「お酒がおいしい美食の宿」

日本各地にある、お酒と美食を楽しむ宿プランを全20プラン紹介しています。

◇酒蔵・ワイナリー・醸造所を巡る旅

「酒造りの街」として昔から知られるエリアや、今注目のエリアを巡るお出かけを紹介します。

◇ご当地横丁ではしご酒

はしご酒を満喫できる、全国各地の横丁からオススメルートを紹介しています。

◇新幹線のワゴンサービス・おつまみ特集

旅の移動時間を盛り上げてくれる逸品おつまみとお酒を全30品紹介しています。



【誌名】 『じゃらん酒旅BOOK 2019-2020保存版』

【仕様】 A4変形（縦286mm×横210mm）

【定価】 690円（税込み）

【購入場所】 北海道・沖縄を除く全国のセブンイレブン、セブンネットショッピング、一部書店ほか